

150 万仙台

『5w1h』

～ 希望都市 仙台 へと向かう「処方箋」 ～

林 ひろき

Hayashi Hiroki

5つのW

When 平成29年7月23日、
衰退か躍進か「分水嶺」にいる今

Where 我々の愛する街『仙台』で

Who 市民が力を結集し

What 『希望都市 仙台』を創り上げていく

Why 未来のこどもたちに
きらきらと輝く仙台を手渡すために

1つのH

林 Hayashi
Hiroki ひろき の考える

『希望都市 仙台』

実現に向けての

『処方箋』

How

『希望都市 仙台』

実現に向けての

『処方箋』

林ひろき 市長選政策集 「祭りはやしが聞こえる」より抜粋・整理

【基盤を整備する】

まずは政令指定都市としての基盤となる機能を整備する

財 政

- ・市財政改革に対する姿勢を、率先して示すための「市長報酬の20%カット」
財政支出を総点検！予算の付け替えと合理化対策で20%の財源ねん出を目指す。

子育て環境

- ・企業保育所の支援拡充。ベビーシッター制度で訪問型保育を。待機児童ゼロ推進。
- ・中学校区を基本とした地域に応じた独自教育の導入推進。学習環境の向上を！
- ・習熟度に応じた少人数学級制度の導入。デジタルインフラの活用で適応力をUP！

震災復興

- ・既存支援メニューから漏れた震災被災者に、きめ細かい支援メニューを構築。

生活環境

- ・ロコモティブシンドローム対策で健康寿命の延伸！いきいき暮らせる仙台の実現。
- ・市立病院の経営改善を。
病床稼働率UP、「かかりつけ医」と緊密な連携、救急医療体制の再構築。
- ・小型バス・子供連れ専用バス等で緻密で効率的な地域内交通網の再構築を！
- ・犬・猫等の殺処分をゼロに！ペットはみんなの家族です。

文化環境

- ・音楽ホール・市民プールなど要望の多い公共施設の整備推進。文化の街仙台へ。
- ・ふるさとへの誇りを形に！「仙台城復元プロジェクト」で愛着の持てる仙台へ。

【政策を立案する】

より精緻な内容を構築するために、当事者・専門家・第三者等の知見を容れる。

各種検討会議

- ・有識者など第三者に当事者・関係者を交えた会議で政策を検討・立案・提言へ。
- ・地下鉄運営会議・南北線延伸検討会・環状線構想会議を設置。採算再検討。
- ・在仙大学等と連携、シンクタンク機能充実。学都から「先端研究都市」へと脱皮。
- ・「150万仙台推進民間会議」創設。民間の知恵・力・知見を積極的に活用。

いじめ問題特化会議

- ・外部指導員制度を即時拡充し、子どもたちの第2第3の居場所を確保。即実行！
- ・市長直属いじめ問題情報収集機関の設置。外部指導員活用、第2ルート確保。
- ・経験豊富な地域のご高齢者の方々を外部指導員に積極登用。働く場所の確保へ。

【対策を実施する】

人口増大達成にむけ、積極的・抜本的な対策を実施する。

子育て環境改善

- ・ひとり親家庭が優先的に入居できる、保育士常駐の市営住宅を整備。
- ・学習目的限定の補助制度(教育バウチャー)の創設で、学習機会の平等を推進。
- ・市内の空き家等を市で借上げ、小規模保育や若者向けシェアハウスとして活用。

広域交通網整備

- ・周辺自治体と戦略的連携、地下鉄含む広域交通網の拡充へ。民間資本の導入も。

観光客誘致

- ・「みちのくならではのおもてなし」確立。観光客の拡大・インバウンドへ対応。
みちのく巡りスタンプラリー・温泉周遊御朱印帳の創設。みちのく文化の発信へ。
- ・秋保地区・作並地区等温泉街の魅力再発信。外国語通訳の配置により優位性UP。

起業環境・企業環境整備

- ・有望なプランを持つ**起業家を支援**。低廉家賃集積オフィスや創業期費用の助成を。
- ・国内外の先進企業の本店誘致に注力。魅力的な働く場所の確保へ。税制優遇制度の導入や、初期本店移転費用への助成制度の創設で、**本店経済化へと加速**。

一次産業振興

- ・土地改良区などの弾力的運用を目指して対応策を実施。**独自圃場整備政策**の推進。
- ・6次産業化への転換を加速、輸出強化へ。**後継者対策・生産者対策**に積極支援。

学都仙台振興

- ・高等教育機関と協力し、全国のみならず世界から**優秀な学生を仙台に更に参集**。

【成果を収穫する】

政策効果検証・情報収集にも注力する。

政策改善

- ・上記した各種会議を活用、各施策の再検討。効果検証を行い**PDCA サイクル**へ。

市民の声の反映

- ・市民の意見・知見・プランを積極的に活用するための「**市長直通目安箱**」運用。

重点政策

- ・仙台で学んだ優秀な学生年間 3~4,000 人の**域外流出を抑制**、若年層の人口 UP!!
- ・学生・院生等を増やすため、**学生本人への支援を強化**、在仙学生数 UP!!
- ・東北全体の人口流出を止める**防波堤機能強化**。東北各県・自治体と連携。

【追加対策を実施する】

合理化や人口増等で生み出された財源を活用、大きな財源の必要な施策を追加実施。

好循環サイクルを生み出す努力

- ・ 上記施策の実施の成果(市財政の合理化・人口数増大など)によって生じた新たな財源を、新政策・新規事業へと再投資。さらなる拡大へと繋げていく。

政令都市 TOP7 への挑戦

- ・ 環状線構想会議や再エネ都市化会議等を組成、150万仙台へ向けて加速。

市民一人一人が生き生きと暮らす仙台を確立し、
こどもたちに輝く未来を準備していこう。

常に改善、常に検証。

『増えなければ減る。現状維持など存在しない。そんな奇跡的な均衡点はそもそも存在しない。もしも、もしも結果として現状維持が叶うとするならば、それは市民の懸命な上昇努力の結果である。』

※林 ひろき 『希望都市 仙台』宣言 より抜粋

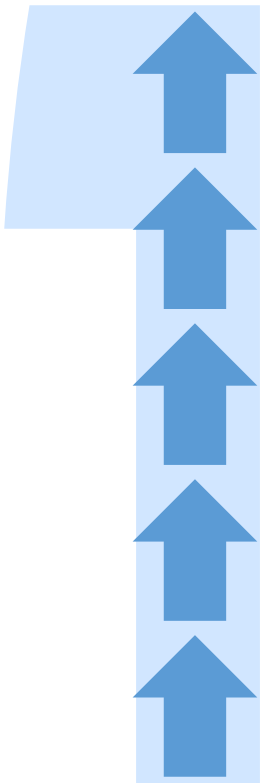
前進する意思、登り続ける覚悟、変化する勇氣。

さあ、はじめよう。

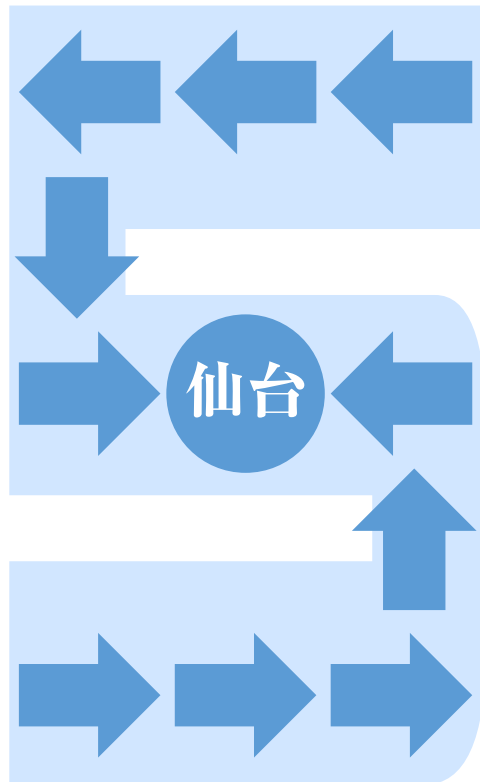
『未来へトライ！』



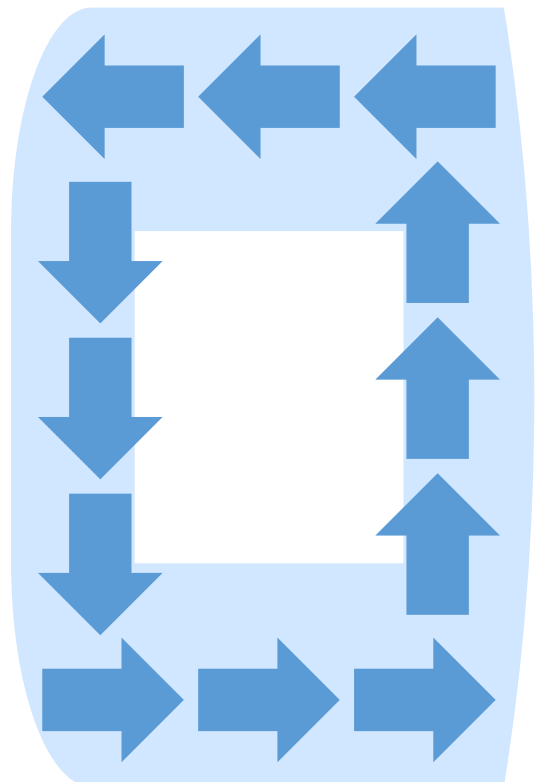
How



- ④ 増えていくには、
- 『子どもたちが生まれること』
 - 『若者が仙台を選んでくれること』
 - 『仙台で働いていただくこと』



- ④ 集まってきてもらうには、
- 『子育てがしやすい街になること』
 - 『起業環境・企業環境が整備されること』
 - 『働く場所が豊富に準備されていること』



- 街が好循環を起していくには、④
- 『老後に安心して暮らしていけること』
 - 『安全・安心な治安のよい街であること』
 - 『就業環境が良好な状態に保たれていること』
 - 『子供たちが安心して勉強できること』